

上野東京ライン

「JR東日本では、東京圏鉄道ネットワークを充実させるため、3月14日に「上野東京ライン」を開業しました。

開業後は、宇都宮線・高崎線・常磐線から東京駅・品川駅へ、東海道線から上野駅へ直接乗り入れが可能となり、乗り換えの解消による所要時間

の短縮など、利便性が飛躍的に向上しました。政治・経済の中心「東京」と、芸術と文化の街「上野」を結ぶ南北の大動脈「上野東京ライン」の開業は、北本市民にとっても、通勤通学や休日のおでかけがさらに便利になるなど、交通手段の充実への解消による所要時間

Traffic News 2 高崎線 東京乗り入れ



直通運転の概要

- ▶ 宇都宮線および高崎線は東海道線と相互直通運転を実施します。
- ▶ 朝通勤ピーク時間帯(東京駅概ね8:00~9:00)の直通本数は宇都宮線5本、高崎線5本、常磐線5本。
(※各線区から東京・品川方面への南行列車本数)
(※常磐線は朝通勤ピーク時間帯では、取手以南運転の快速上り電車のための直通運転となります)

登録方法

電話	048-592-0033へおかけください。 (午前8時から午後6時まで受付)
F A X	利用者登録用紙を048-592-8100へお送りください。
郵 送	利用者登録用紙を〒364-0005 北本市本宿7-101-3 島田観光バス株式会社にお送りください。
電子申請	市ホームページ内、 デマンドバス利用者登録受付 よりお申し込みください。 <input type="text" value="北本市 デマンドバス"/> <input type="button" value="検索"/>

※利用者登録用紙は市ホームページから印刷、もしくは政策推進課で受け取ることができます。

利用方法

利用するときは電話で予約します。利用日の1週間前から当日1時間前まで予約を受け付けています。予約は先着順です。他の予約により希望の時刻に予約が取れないことがあります。

予約受付センター ☎048-592-0033
(午前8時から午後6時まで受付)

問合せ 政策推進課 政策推進担当 (☎594-5503)

デマンドバスは、昨年度増車をして利便性の向上を図りました。事前に登録を済ませ、利用したいときに電話で予約をします。運行時間は午前8時30分から午後5時30分までで、年中無休です。

市内在住、在勤または在学の人であれば、ご利用いただけます。自宅から乗車でき、市内であれば、病院、駅、公共施設、店舗など、様々な場所に行くことができますので、ぜひご利用ください。

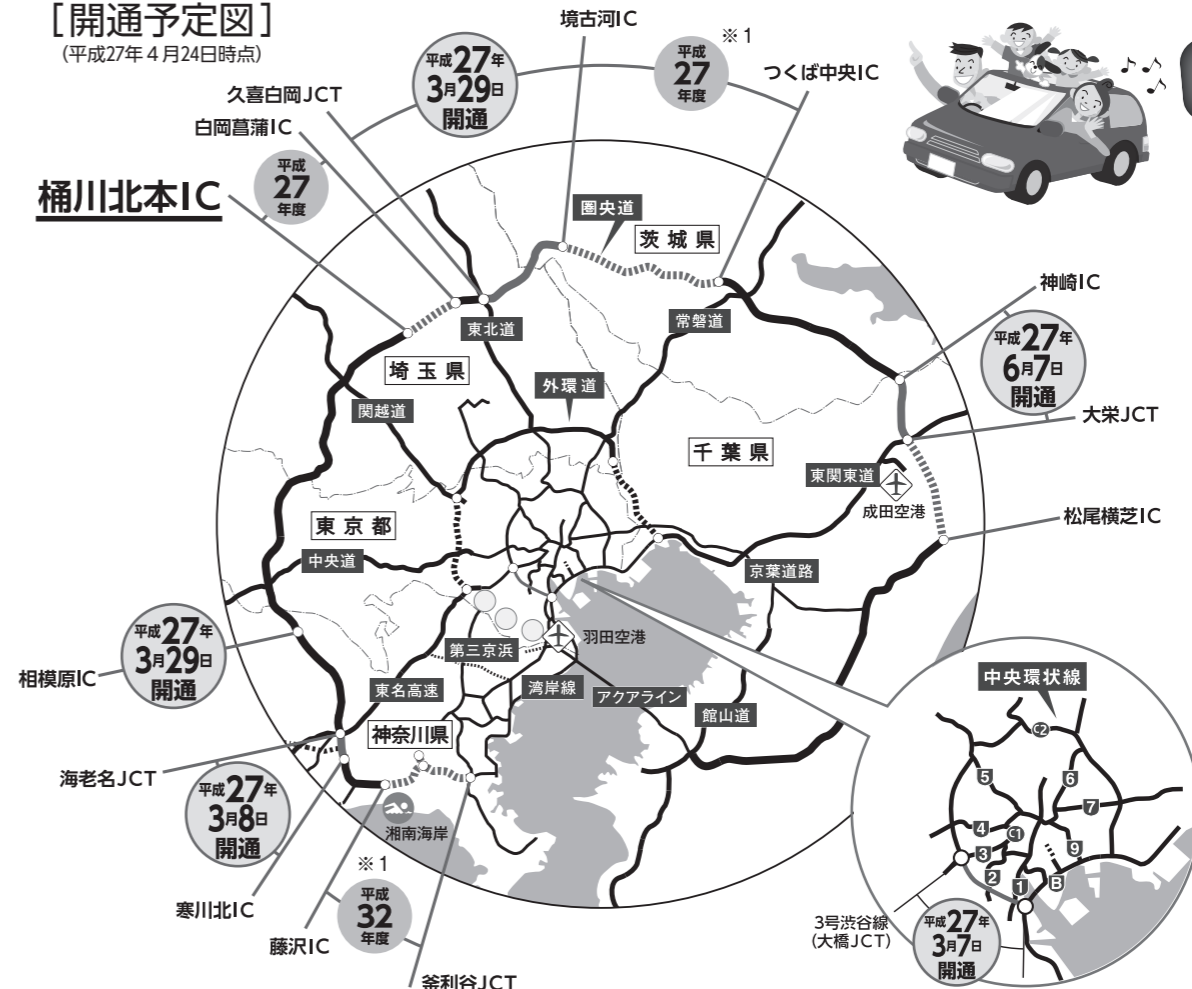


Traffic News 3 デマンドバス 増車で 利便性UP



特集 北本市の交通 3つのニュース

[開通予定図]
(平成27年4月24日時点)



※1の区間の開通時期については、土地取用法に基づく手続きによる用地取得等が速やかに完了する場合

圏央道開通の効果

圏央道の整備により、東北道や常磐道などの放射方向の高速道路を結ぶ道路ネットワークが形成され、広域的な人・物の交流により民需が拡大し、地域経済の好循環が生まれます。さらに、緊急・災害時の対応力強化に貢献します。

最新ニュース

- 3月8日「寒川北IC～海老名JCT」間開通！
寒川北IC～海老名JCTの開通により、桶川北本ICから藤沢ICまでがつながり湘南海岸方面へのアクセスが向上しました。
 - 3月29日「久喜白岡JCT～境古河IC」間開通！
久喜白岡JCT～境古河ICの開通により、茨城県方面へのアクセスが向上しました。
- 問合せ 南部地域整備課 南部地域整備・企業誘致担当 (☎594-5548)

Traffic News 1 圏央道 続々と開通



首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は都心から半径およそ40km～60kmの位置に計画された延長約300kmの高規格幹線道路であり、首都圏の広域的な幹線道路網を形成する首都圏3環状道路の一番外側に位置します。

この圏央道は、首都圏の道路交通の円滑化、環境改善、沿線都市間の連絡強化、地域づくり支援、災害時の代替路としての機能など多くの役割を担っており、現在(5月末時点)までに約220kmが開通しています。平成27年度には埼玉県内の桶川北本ICから白岡菅蒲IC間の開通を予定しており、これにより埼玉県内の圏央道が全線開通します。また、茨城県内や千葉県内でも開通が予定されています。

次々つながる圏央道により、新たな広域ネットワークが形成され、北本から湘南海岸や成田空港等へアクセスがしやすくなります。

次号の特集は「平和について」を予定しています。